

# 監査法人が「待った」

## RIZAP

積極的なM&A(合併・買収)による拡大戦略が特徴的なRIZAPグループ。2019年3月期の業績下方修正で割安な企業買収で発生の「負ののれん」の問題点に注目が集まったが、それ以上に監査業界で疑問視されていた会計処理があった。子会社の借金を活用した利益計上だ。担当する監査法人が「待った」をかけた。

11月14日、RIZAPは19年3月期に連結最終損益(国際会計基準)が70億円の赤字に転落すると発表した。新規のM&Aを凍結することで、前期の営業利益の6割を占めていた「負ののれん」が今期は計上できなくなるのが赤字の主因だ。

「問題になっていた利益かさ上げの手法は負ののれんだけじゃない」。大手監査法人の幹部は明かす。中でもRIZAPが15年に買収した女性用衣料品のネット通販を手掛ける上場子会社「夢展望」が17年4月にカタログ通販大手「ニッセンホールディングス」の借入金で取得した貸付債権の帳簿価格(1円)との差額を「債権取り立て益」として特別利益に計上する。1円で企業買収、宝飾品販売のトレセンテは業績が低迷しており、17年4月にカタログ通販大手「ニッセンホールディングス」の借入金で取得した貸付債権の帳簿価格(1円)との差額を「債権取り立て益」として特別利益に計上する。1円で企業買収、宝飾品販売のトレセンテは業績が低迷しており、17年4月にカタログ通販大手「ニッセンホールディングス」の借入金で取得した貸付債権の帳簿価格(1円)との差額を「債権取り立て益」として特別利益に計上する。



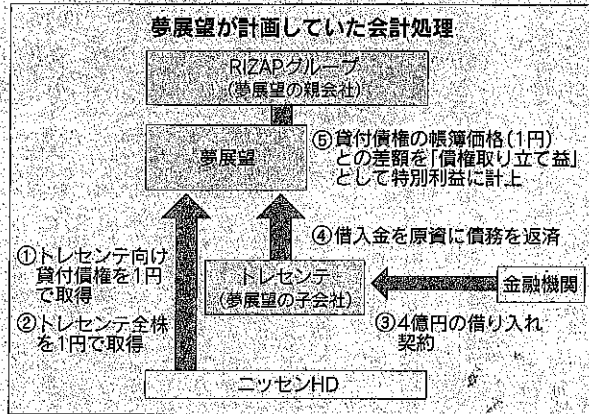
今期の赤字転落を発表するRIZAPグループの瀬戸健社長(左)と松本晃代表取締役(11月14日)

## 子会社の借金使い「取り立て益」 太陽、利益計上を疑問視

ディングスから夢展望が1円で買収した。トレセンテの純資産(帳簿価格)を大きく下回る1円で買収できたとして、差額の約5億7000万円を「負ののれん」として18年3月期の営業利益に計上した。

この結果、夢展望は18年3月期末に17年3月期末は4億3200万円だった連結債務超過を解消し、東証マザーズの上場維持基準を満たした。親会社のRIZAPが得意とする業績不振企業の買収を使って「負ののれん」を計上し、上場廃止の危機を逃れた。

だが話はこれで終わらない。夢展望は買収にあわせてニッセンHDが抱えていたトレセンテ向け



貸付債権も1円で取得。買収後にトレセンテは金融機関と4億円の借入れ契約を結んだ。トレセンテは借入金を使って夢展望に債務を返済。夢展望は1円で計上していた貸付債権の帳簿価格との差額を単独決算の特別利益に計上する算段だった。これが3月30日に公表した「債権取り立て益」の仕組みだ。

「夢展望は1円で買った赤字企業に借金させて、単独決算の見栄えも良くしようとしていた」。RIZAP関係者はその狙いをこう証言する。この関係者によると、RIZAPのグループ会社でこんな取引が複数あったという。

こうした利益の計上に「待った」をかけたのが、18年4月6月期決算からRIZAPの監査を引き受けた太陽監査法人だった。札幌証券取引所から東証1部への「上場」を目指していたRIZAPは、08年から監査を担当してきた太陽監査法人から新規株式公開の支援に強い監査法人に変更しようとしていた。

東邦は監査を担当する上場企業が10社程度という小規模の監査法人だ。東邦はRIZAPの会計処理について「個別案件の回答は差し控える」としているが、RIZAP側は「利益計上の手法について、東邦から指摘を受けたことはない」と話す。だが東邦に代わって大手の太陽が監査を引き受ける過程で、RIZAPの会計処理への「(阿部真也、増田隼紀)

「見方」が一変した。太陽はRIZAPと監査契約を結ぶに際し、夢展望などを含めグループの不透明な利益計上をやるめよう求めたという。計上を一転中止

夢展望は3月30日の発表から2週間後の4月14日、一転して特別利益の計上を中止すると発表した。夢展望が業績不振のトレセンテに資金援助する可能性があるにもかかわらず、子会社からの一過性の返済金を利益に計上するのは不適切な「循環取引」になりかねない」と太陽側が判断したとみられる。

一方、東邦側は「(担当の会計監査人として)適切に指摘した」としている。夢展望は日本経済新聞の取材に「利益をかかさ上げする意図はなかった」と説明した。

カルビー会長からRIZAPに転じた松本晃代表取締役は6月の就任以降、太陽側と意見交換を重ねてきたという。業績の下方修正は松本氏がM&A凍結を主導した結果だったが、監査法人である太陽側の動きがけも大きかったようだ。

もっとも、利益のかさ上げを計画したのは会社自身だ。RIZAPの株価は下方修正発表前から4割超下落し、時価総額は昨年11月に記録した過去最大(751.6億円)の5分の1以下の水準にしばらくだ。夢展望の株価は3月末の3分の1の水準に死んでいる。

「見方」が一変した。太陽はRIZAPと監査契約を結ぶに際し、夢展望などを含めグループの不透明な利益計上をやるめよう求めたという。計上を一転中止